

チャレンジ工房News

第 49 号

平成 27 年 4 月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

5周年記念イベントを行いました

今月 6 日に開所 5 周年の式典イベントを当工房にて行いました。

本来なら、昨年のように工房近くの水明公園にて花見会を兼ねて行う予定にしていたのですが、準備に取り掛かったときに急に雨が降り始めたので、急きょ工房の中でした。

雨にも、年度初めの多忙な時期にも関わらず、大庄地域の市議会議員の北村さんや所員・スタッフの家族や知人・ヘルパー事業所の方々がお祝いに駆けつけてくださいました。

私と浦部さんの挨拶ではじまり、運営主体法人の代表理事の広瀬さんによる乾杯の挨拶で乾杯し、お寿司や天ぷらなどの食事を挟み、皆で和気あいあいと世間話等の会話を楽しみながら美味しく頂きました。

食事が進み、会話も弾んだ頃当日来て頂いた方々に一言ずつコメントをもらいました。

ヘルパーさんやお母さんたちからは「健康第一に皆で仲良く、この工房が 10 年、20 年と続くように頑張ってほしい」というコメントをもらいました。私がここ最近、5 周年の記念冊子作りを夜中仕事で毎晩家で

夜遅くまでしていたので、ヘルパーさんやお母さんたちから、私自身の体調を気遣って心配していただきました。



所員さんたちからは、「工房に入所する前は、パソコンなんか全くできなかったけど、工房に来て勉強しているうちに少しずつできるようになってきた。」中には「僕の自称やけど、車いす整備士 1 級! これからもパソコンの勉強も所長の車いすの整備も頑張ります。」と場の雰囲気盛り上げてくれた所員さんもおられました。

そのあと浦部さんがパワーポイントで作ったスライドを見ながら、みんなでカレッジ改装工事からの当工房の 5 年間で懐かしく振り返りました。

スライドを見ている間に雨もあがったので、みんなで水明公園に桜を見に出かけ、思い思いに桜の写真を撮ったり、満開の桜の下で記念撮影をしました。

春らしい穏やかな天候の下で桜を見ながらの 5 周年イベントをすることができずに残念でしたが、今来てくれている登録所員さんをはじめ、当日来て頂いた地域の方、所員・スタッフのお母さん方、ヘルパーさんたちは本当に工房のことを心から支えてくださり、私たちスタッフとともに日頃より工房を作り上げて貰っている方々ばかりだったので、温かみのある 5 周年を迎えることができました。



また、5 周年にあたっては記念誌「Enter」を発刊しました。残念ながら冊子の部数の関係上、関連機関や障害者団体の方々には届けられないのですが、近日中に併せて「5 周年スペシャルホームページ」を立ち上げ、全文を掲載しますので、是非見て頂けると嬉しいです。

4 月・5 月の日程

4/6(月) 5 周年記念
12:00~14:30
工房にて

4/29(水)~5/10(日)

ゴールデンウィーク休暇

※上記の 12 日間、スタッフ・所員の心身のリフレッシュを図るため、ゴールデンウィーク休暇を頂きます。

※休み明けは 5/11(月)より開所します。



Aya さん作



ケアチームサフラン 10周年記念パーティに行ってきました

私の毎日の自宅での日常生活を支えて頂いているヘルパー事業所「ケアチームサフラン」がめでたく今年で10周年を迎えられ、12日にノボホテル甲子園にて「10周年記念パーティ」があり出席させて頂いてきました。

私は、サフランができた当初からお世話になっていて、立ち上げ当初は本当にマンションの一室でされていて、ヘルパー・私たち利用者の人数ともに少なく、小規模でアットホーム的な感じの事業所でしたが、サフランの女性社長さんの「頼れる女将さんの人徳」があるからこそ、今は西宮の障害者のヘルパー事業所の三本の指に入るほどまでなられました。



私もそんな女将さんの社長さんが持っている人徳の魅力に魅かれて丸10年… いつも社長さんと口にするのは、「女性であっても、障害があってもそれなりの職を持って働き、堂々と生きることが一番・・・」だと。

だからこそ、私のことを「働く一人の女性」として、対等に接して下さり、「仕事や水泳に精々頑張りなされ」と絶えず後押しをしてもらっていて、普通のヘルパー派遣ではあり得ない時間帯、朝は工房の出勤前の早朝、夜は水泳の練習後の夜間から深夜にかけて、快く毎日ヘルパーを派遣して頂いています。私が5年間大きな病気もかかることもなく、毎日所長としての勤務をして来れたのもサフランの社長さん・ヘルパーの方々の毎日のきめ細かい介助があつてのことだからと日々実感しているので、感謝の気持ちでいっぱいです。



10周年パーティでは、サフランの10年の歴史を振り返るスライドショーもあり、職員さんによる歌や踊りもあつてサフランの花言葉にも記されているよう



に「楽しいパーティ」になりました。

また、当日の記念品として「ポストカード3枚入り150セット」の注文を頂き、当工房のイラストレーターのAyaさんにもデザインの一部を手伝ってもらい、サフランへの感謝の気持ちを、私が描いたサフラン花のイラストに託してポストカードに仕上げた2枚と桜の写真を風景画にアレンジしたポストカードを3枚セットにして納品させてもらいました。

これからもサフランとの関係を大事にしつつ、私もサフランの女将さんのように所員さんからも他の障害を持つ仲間にも頼れる女将的女性になれるように日々努力したいです。（曲 圭子）

いちごジャムの予約発注が360個に！

4年前、東北を襲った大津波は宮城県山元町海岸部のイチゴ農家を流失させましたが、昨年、皆さんの願いであったイチゴの収穫が再開され、障害者作業所「工房地球村」でも待ちに待ったいちごジャム製作が再開されました。朝採りの大粒のイチゴを丁寧にすりつぶして、時間をかけて煮立て、ていねいに作り上げます。

ことしも早くから「今年はどうなるのと」問い合わせが来ていました。早めに言っていただければ何個でも作りますよ。」とっていただいたことで、東北支援に心を寄せていただいている皆様方に、予約購入の願いを送り、申し込みを受け付けておりました。

4月11日の締め切りで61名360個の予約注文が届きました。さっそく発注し6月初めにお手元に届けられるよう手配が済みしました。

息の長い皆さまのご支援がうれしく、あらためてお礼を申し上げます。（広瀬）



ふらっと散歩写真

桜が咲く頃、自宅近くの夙川公園に桜の写真を撮りに出かけました。ちょうど見ごろを迎えていて、公園一帯が花見客で賑わっていました。

（曲 圭子）

